

第5編 医 療

第1章 医療対策

ポイント

- ・ 福井県医療計画の進捗管理と、若狭地域における在宅医療の充実・強化を図るために、地域医療連携体制協議会を開催し、関係機関や多職種の連携体制について検討している。
- ・ 病院および一般・歯科診療所に対して立入検査を実施している。

1 医務関係業務

(1) 地域医療の推進

① 医療施設

管内の医療施設は表1のとおりである。

医療施設に対しては、医療法の規定に基づき立入検査を実施しており、法で定められた人員や構造設備を有しているか、適正な管理を行っているかを確認している。

表1 医療施設数および立入検査件数 (H31.3.31現在)

区分 市町名	病 院											一般診療所			歯科診療所	
	施 設 数					病 床 数						施 設 数				
	総数	精神	結核	一般	療養	総数	精神	感染	結核	一般	療養	総数	有床	無床		病床数
小 浜 市	2	-	-	1	1	576	100	2	8	296	170	18	1	17	18	8
高 浜 町	1	-	-	1	-	115	-	-	-	40	75	7	-	7	-	2
おおい町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	6	19	2
若 狭 町	1	1	-	-	-	170	170	-	-	-	-	4	1	3	19	2
管 内	4	1	-	2	1	861	270	2	8	336	245	36	3	33	56	14
立入検査件数	15															

※医療施設には介護老人保健施設および保健所を含む。

② 医療従事者

医師等医療従事者については2年ごとに関係法令に基づき調査を実施しており、管内の医療従事者数は表2のとおりである。

表2 医療従事者数

年 度	医 師	歯科医師	薬剤師	看護職	歯科衛生士	歯科技工士
H26	104	25	76	880	38	9
H28	106	25	80	824	36	9
H30	106	25	85	814	36	5

※人数は各年度の12月末現在。旧三方町を含む。

(2) 嶺南地域医療構想調整会議・若狭地域医療連携体制協議会

嶺南地域の医療提供体制の確保を目的に地域医療構想の策定および実現に向けた関係者との協議および調整を行うため、表3の会議を開催した。

表 3 平成 30 年度嶺南地域医療構想調整会議・若狭地域医療連携体制協議会

日時・場所	内 容	参加数
H30年7月30日(月) 19:00~20:30 若狭健康福祉センター	1 地域医療構想の進め方について 2 地域医療介護総合確保基金事業について 3 平成 29 年度病床機能報告の結果について 4 県内医療機関の病床機能に関する意向等の結果について 5 各市町の平成 29 年度医療・介護連携に関する事業実施状況 6 その他（第 7 次福井県医療計画の策定の報告 等）	28 人
H30年12月18日(火) 19:00~20:30 若狭健康福祉センター	1 地域医療構想の推進について 2 医療法の改正について 3 地域の実情に応じた定量的な基準の導入について 4 在宅医療・介護提供体制について 5 地域医療介護総合確保基金事業について	30 人

第 2 章 薬 事

ポイント

- ・小学校高学年以上の児童・生徒を対象に薬物乱用防止普及啓発活動を実施した。

1 薬事関係業務

(1) 医薬品および毒物劇物対策

管内の薬局、医薬品販売業および毒物劇物販売業等の状況は表 1 のとおりである。

これらの施設に対し「医薬品一斉監視指導」、「農薬危害防止運動」の期間を中心に監視指導を行っている。

表 1 薬事関係業務

(H31.3.31 現在)

区分 市町名	薬 局	医 薬 品							医療機器		毒 物 劇 物			業 務 上 取 扱 者		
		医薬品販売業				薬局 医薬品 製造業	薬局 医薬品 製造 販売	医薬品 製造業	医療 機器 製造業	販売業		毒物 劇物 製造業	販 売 業			
		店 舗	薬 種 商	配 置	卸 売					高度 管理 医療 機器	管理 医療 機器		一 般		農 業 用 品 目	特 定 品 目
小 浜 市	12	13	-	-	1	2	2	1	-	12	95	1	11	3	1	-
高 浜 町	2	3	-	-	-	-	-	-	2	3	24	-	4	3	-	-
おおい町	2	2	0	-	-	0	0	-	-	1	14	-	0	3	-	-
若 狭 町	2	1	-	-	-	-	-	1	-	3	12	3	2	2	-	-
管 内	18	19	0	-	1	2	2	2	2	19	145	4	17	11	1	-
監視件数	9	2	-	-	-	5	5	4	-	15	-	2	13	2	-	-

※「管理医療機器販売業」には医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行令第 49 条に規定される届出特例対象の業を含む。

(2) 献血状況

表2に示すとおり、管内合計での献血者数は受入予定数を上回ったが、県全体では、目標19,150人に対し18,748人と目標数を下回る結果となった。今後、少子高齢化が進むことから、より血液製剤需要の増大、献血者数の減少が予測されるため、若年層の献血率向上が重要な課題である。

表2 献血受入状況（移動献血車による献血受入人員数）

市町名	年度 区分	H29				H30					
		予定数	実 績			予定数	実 績				
			成分	400ml	200ml		計	成分	400ml	200ml	計
小浜市		600	-	629	23	652	550	-	658	19	677
高浜町		500	-	463	7	470	500	-	579	9	588
おおい町		500	-	566	4	570	500	-	428	5	433
若狭町		250	-	208	5	213	300	-	229	4	233
合 計		1,850	-	1,866	39	1,905	1850	-	1894	37	1,931
県 計		20,410	-	17,330	965	18,295	19,150	-	17,841	907	18,748

(3) 薬物乱用防止対策

危険ドラッグが全国的にまん延するなど、一般住民、特に若者の薬物乱用が大きな社会問題となっており、住民に対し薬物乱用防止知識の普及徹底を図るため、薬物乱用防止指導員の協力も得て、啓発活動に取り組んだ。

また、小学校高学年以上の児童・生徒を対象として、薬物乱用の危険性を認識してもらうために、依頼のあった各学校において講習会を実施した。

表3 平成30年度 薬物乱用防止指導教室（当センター開催分）

回	開催日	学校名	対象 学年	参加生徒・児童数
1	2018/07/06	おおい町立本郷小学校	6	33名
2	2018/12/12	おおい町立佐分利小学校	6	8名
3	2018/12/13	小浜市立内外海小学校	5	11名
4	2019/01/18	小浜市立口名田小学校	6	20名
5	2019/01/22	若狭町立野木小学校	6	9名
6	2019/02/05	小浜市立今富小学校	6	38名
7	2019/02/27	小浜市立松永小学校	6	7名
8	2019/02/28	小浜市立西津小学校	6	29名
9	2019/03/05	小浜市立国富小学校	5、6	24名
			(計)	179名